

函館チェスクラブ会報

No. 3

最終郵送号



contents

クラブ・ニュース

勝負よりマナー

チェス入門講座

実戦譜

ロシア人大学生との交流試合

1位三上君 2位大野君

チェス学校

函館チェスクラブ

ホームページ

<http://www.fun.ac.jp/~kawagoe/chess/>

8月15日

クラブ・ニュース

7月練習会

7月15日(日)「ふるる函館」にて練習会が行われました。参加した16名がチェスを楽しみました。山田一家が遅れて参加となりました。(すみませんでした)

練習ゲームの後、棋譜を書く練習をしました。

次に高佐さん出題の次の1手をみんなで楽しんだあと、練習試合をしました。練習試合は時間の関係で3ラウンドでした。練習試合ですから順位はないのですが、主な結果です。

工藤孝彦君	3勝全勝
山田明弘	2勝1分
高佐一義さん	2勝
大野わたる君	2勝
山田弘平君	2勝

などでした。

うれしいのは新しく尾手君たち(高専生と中学生の兄弟)の参加。二人ともチェスは初めてとのことですが、かなり強い。今度は友達を誘って欲しいですね。また、ずっと参加されている本家さん、浅間さんの熱意には刺激を受けます。そして、田中君はすごい。チェスはかなりのレベルだからです。

ほめてばかりですが、未来大学の学生たち、高佐塾の子どもたちのレベルが着実に向上しています。うれしくなりました。

今月の掲載の写真は、すべて7月15日の練習会の模様です。

会報の有料送付について

月に1度は会報を出したいと思います。発行日は来月から毎月15日を目標とします。練習

会、競技会も月1度が目標。ただし、残念ながら、今後、会報は有料送付になります。

会報をこちらから郵送するのは、これが最後です。これからは練習会に参加された方に手渡しとします。もちろん、会報は無料。ご希望の方にはカラー版を郵送料のみでお送りします。また、ホームページ上で見て、プリンタ印刷が可能です。毎月チェックしてくださいね。

練習会(公式戦も含む)

日時：8月25日(土)午後1時~5時

場所：ふるる函館、旧谷地頭小学校

前半はチェス講座と練習。

後半は参加人数により、毎回公式競技会を持ちます。第2回HCCチェス大会です。できるだけ同じレベルの人が対戦できるように工夫します。初心者にも入賞チャンスがありますので、ぜひご参加を!

下記2大会も公式競技会とします。

(前号記事は誤り)

第1回 函館チェス王者決定戦

日時：10月27日(土)午後1時~5時

場所：ふるる函館(場所は未確定)

ロシア極東大学チェス大会(仮称)

日時：11月10日(土)午後1時~5時

場所：ロシア極東大学(月日は未確定)

新会員のご紹介

田中春行君： 函館市日吉町4-9-3

尾手孔志朗君： 函館市千代台町28-2

尾手智彦君： 同上

(山田明弘)

勝負よりマナー



頭脳スポーツ

2年に1度チェスオリンピックがあります。これをお馴染みのオリンピックに吸収しようとする動きがあり、チェスは頭脳スポーツだという主張がなされています。スポーツは運動だと考える方には耳新しい意見でしょう。

ともあれ確かにいえるのは、「勝負よりマナー」がスポーツ精神とすれば、今までチェス界はスポーツ精神を大切にしてきたということです。



タッチアンドムーブ

大事なマナーとして今回はタッチアンドムーブをご紹介します。

これは、手番のときタッチした駒をムーブする、つまり、「触った駒は必ず動かす」ことです。相手の駒に触った場合、それが取れる駒なら、やはり取らなければなりません。また、駒から手を離れた後で指し手を変更はできません。

(ただし、ルール上動かせない、取れない場合は適用されません。チェックを見逃した手もルール上できない手と考えます。キングは取るのではなくメイトするものですから。)



例外はなし

「偶然さわってしまうときはどうする?」と

いう質問。答えは簡単、「例外はなし」です。ですから、駒の位置を直す場合は「失礼」等と宣言してから行う必要があります。

また「タダ取りがあると、ゲームのレベルが下がって面白くない。固いこと言わないで。」という人もいます。しかし、プロは持ち時間3分切れ負けでも完璧なプレーをします。レベルが低いのはルールのせいではなく、プレイヤーの未熟さが原因です。

局後の検討や、遊びのチェスで待ったをしても問題ありません。しかし、公式戦は真剣勝負、全てタッチアンドムーブ。これは将棋、囲碁より厳しい「待ったなし」、マナーというより厳然たるルールなのです。

もし対戦相手がこのルールを破った場合はすぐチェス時計を止め、指し手をやり直させましょう。ただし、(故意でない場合)それを許す権利もあなたの側にあります。



勝負より大切なもの

フランス No.1 の GM ロチエ氏は毎日5時間以上トレーニングするそうです。勝負に勝つためです。プロにとってチェスの勝負は生活そのものであり、大切なものです。

しかし、ほとんどのプロは、もっと大切なものがあると考えています。

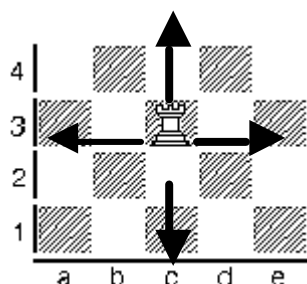
大金のかかった試合に敗れたプロ棋士が、対戦相手に「おめでとう」と握手を求める光景を、私は何度か目にしました。金も栄光も奪われた、その相手に。なぜでしょう...

われわれは、プロからテクニックだけでなく、マナーも学びたいものです。

(山田明弘)

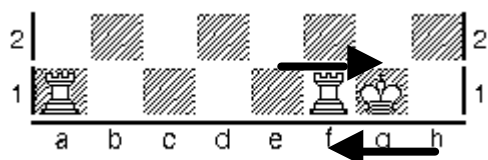
チェス入門講座

第2回 ルーク



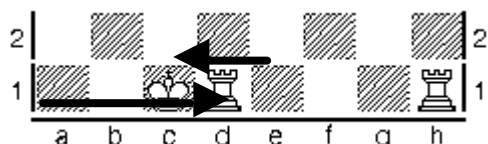
(図1)

ルークは図1のように縦横自由に動けます。ルークを活躍させる第1歩はキャスリング(入城)です。キングとルークを1手で同時に動かせるのです。



(図2)

図2のように自分から見て盤の右側(キング・サイドと言います)でキャスリングする場合、**0-0**と棋譜に表します。



(図3)

図3のように自分から見て盤の左側(クイーン・サイドと言います)でキャスリングする場合、**0-0-0**と棋譜に表します。

キャスリングを行うときは、まずキングを2マス動かし、その後ルークを移動します。キャスリングを行うには、つぎの3つの条件すべてが満たされなければいけません。

条件1 .キャスリングを行う側のルークとキングの間に他の駒がないこと

条件2 .キャスリングを行う側のルークとキングはこれまで1度も動かしていないこと

条件3 .キング・サイド・キャスリングの場合では **e1, f1, g1** のマスに相手駒の利きがないこと、クイーン・サイド・キャスリングの場合では **e1, d1, c1** のマスに相手駒の利きがないこと

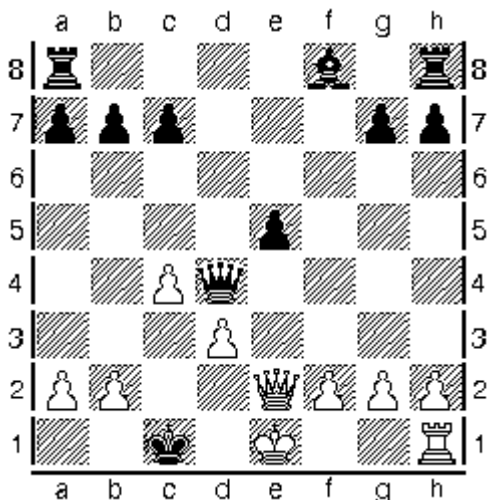
(以上は白番の場合。黒番の場合も同様に考えてください)

キャスリングの威力をみるために、19世紀においてアメリカ最強のチェス・プレイヤーだったポール・モーフィーのゲームを鑑賞しましょう。キャスリングが決め手になった珍しいゲームです。このゲームでは、モーフィーがクイーン・サイド(左側)のルークをはじめから落とすというハンディキャップをつけて対局しています。19世紀には実力が違う者同士の間でこうした駒落ちの勝負が行われていました。

白 **Paul Morphy** 対 黒 相手不明
New Orleans, 1858

1. e4 e5 2. Nf3 Nc6 3. Bc4 Nf6 4. Ng5 d5 5. exd5 Nxd5 6. Nxf7 Kxf7 7. Qf3+ Ke6 8. Nc3 Nd4 9. Bxd5+ Kd6 10. Qf7 Be6 11. Bxe6 Nxe6 12. Ne4+ Kd5 13. c4+ Kxe4 14. Qxe6 Qd4 15. Qg4+ Kd3

16. Qe2+ Kc2 17. d3 Kxc1



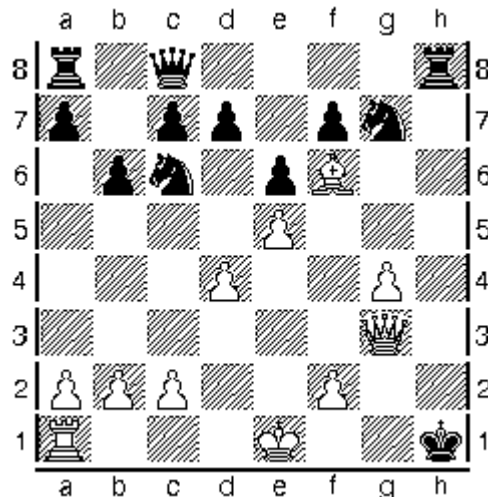
18.0-0#



もうひとつ今度はクイーンサイド・キャスリングが決め手になったゲームをご紹介します。2人とも無名の人で、カフェでの一戦だそうです。

白 Loewy 対 黒 Felix
Vienna, 1904

1. e4 g6 2. d4 Bg7 3. Nf3 b6 4. Bd3 Bb7
5. Nc3 e6 6. Bg5 Ne7 7. e5 O-O 8. Be4
Bxe4 9. Nxe4 Nbc6 10. Nf6+ Kh8 11.
h4 Qc8 12. Qd2 Nf5 13. h5 gxh5
14.Rxh5 Bxf6 15. Bxf6+ Ng7 16. Qg5
Rg8 17. Rxh7+ Kxh7 18. Qh4+ Kg6 19.
Ng5 Rh8 20. Qe4+ Kh5 21. g4+ Kh4 22.
Nh3+ Kxh3 23. Qf3+ Kh2 24. Qg3+ Kh1



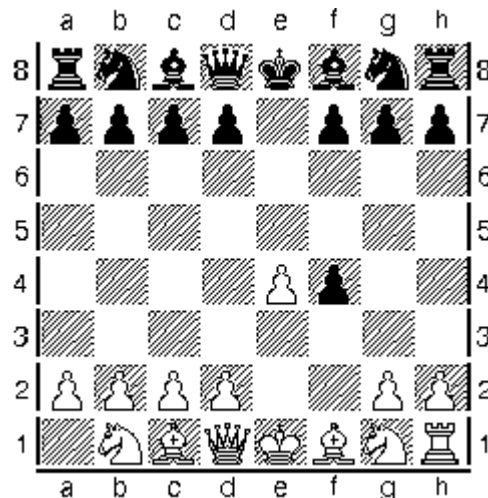
25. O-O-O#

先ほどの2つのゲームのように、終盤でキャスリングするのは大変珍しいケースです。通常は序盤でキャスリングを目指すのが有効です。それは、強力なルークが中央に繰り出せることと、キングを安全なところへ退避させるからです。序盤でのキャスリングが有効な例として、ふたたびモーフィーのゲームを鑑賞しましょう。モーフィーの鮮やかな手並みに思わずため息がでるはず。ぜひ盤の上に並べてみてください。

白 Paul Morphy 対 黒 Conway, New York, 1859

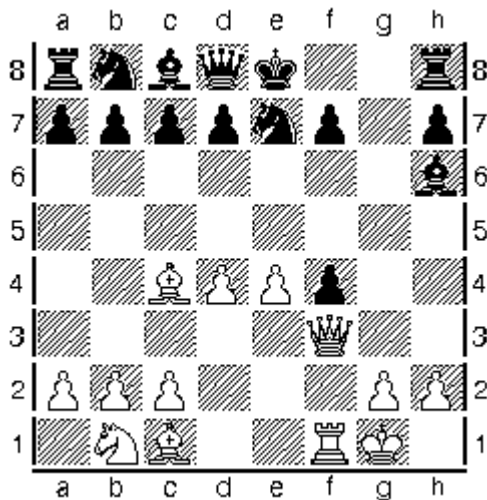
(白クイーンサイドのルーク落ち)

1. e4 e5 2. f4 exf4



2手目にポーンをタダ捨てるこの序盤戦は、キングズ・ギャンビット(King's Gambit)と呼ばれて19世紀に大流行した非常に攻撃的な定跡です。

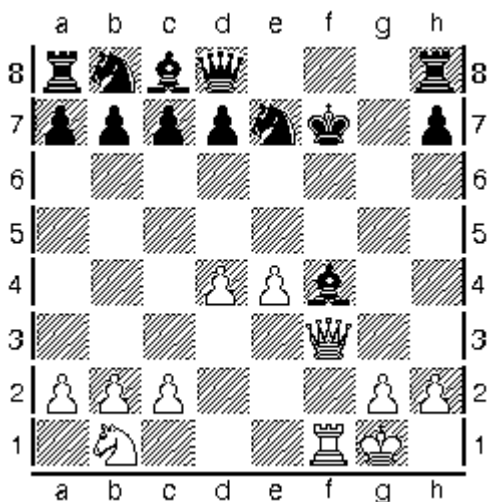
3. Nf3 g5 4. Bc4 g4 5. d4 gxf3 6. Qxf3 Bh6?! 7. 0-0 Ne7



ナイト取りにも目もくれず、ひたすら中央に戦力を集中していきます。

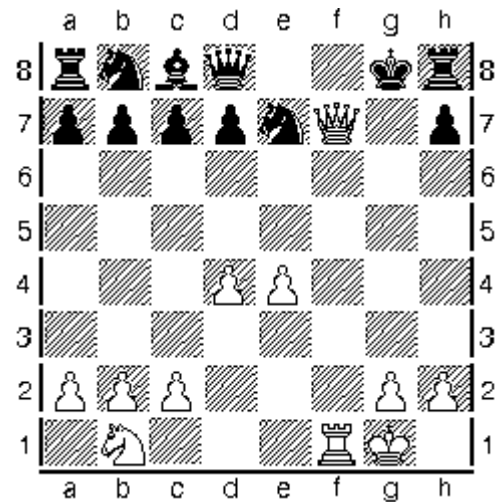
8. Bxf4 Bxf4?? (8...d5の方がよかった)

9. Bxf7+ Kxf7



さらにビショップを犠牲にして黒キングを捕獲にかかります。

10. Qxf4+ Kg7 11. Qf6+ Kg8 12. Qf7#

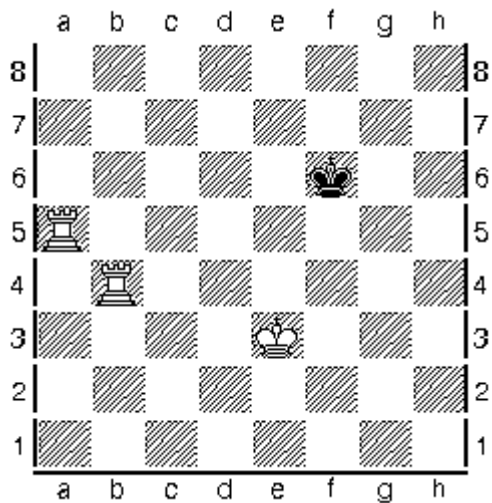


キャスリング後中央に陣取ったルークに支えられてクイーンが豪快にチェックメイトです。



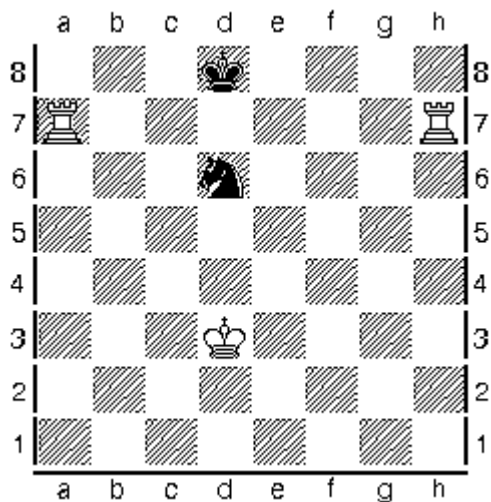
ルークは終盤戦でも一番活躍する駒のひとつです。キング、ポーン、ルークのみからなる終盤戦が全体の半分を占めるとも言われています。ルークを使いこなすことが、終盤戦を上手になるコツであると言えます。では、やさしい問題にチャレンジしましょう。

2枚のルークは強力です。3手でチェックメイトして下さい(白番)。



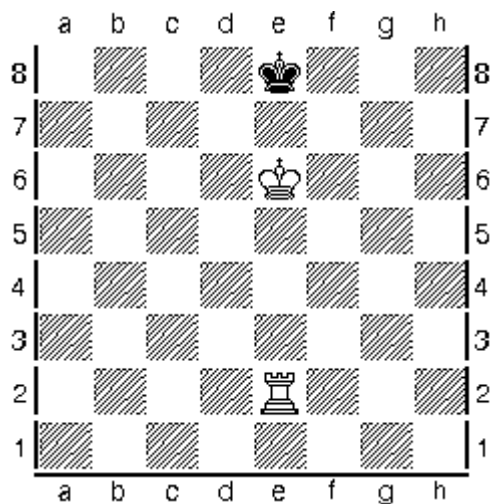
(問題1)

似て非なる問題。結構難問です。2手でチェックメイトしてください(白番)。



(問題2)

キングとキングが向かい合った状態(オポジションといいます)。どこから手をつけますか? 3手でチェックメイトしてください(白番)。



(問題3)



前回の問題の解答

問題1 .

1. Nf7#

問題2 .

1. Bc4+ Ka7

2. Bd4+ Ka8

3. Bd5#

第2回イリインカップ争奪チェス大会での1局

6. Bf7#

(川越敏司)

実戦譜

実戦譜です。イリインカップ戦から熱戦を3局選びました。プロのゲームはもちろん、身近なレベルも鑑賞するのは勉強になります。是非並べてみてください。

牧野 vs. **山田明弘** No.3_01

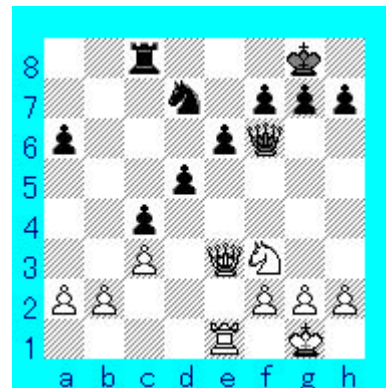
2001年6月16日 イリインカップ
持ち時間：20分切れ負け
定跡：シシリアン・ディフェンス・クローズ
解説：山田明弘

1.e4 c5 2.Nf3 d6
3.Bc4 Nf6 4. d3 e6
5. Bg5 Be7 6. O-O a6
7. d4 ? Nxe4 [黒優勢]
8.Bxe7 Qxe7
9.dxc5 Nxc5 10.Nc3 b5
11. Bd3 Bb7 12. Re1 O-O
13. Be4 Nxe4 14.Nxe4 Bxe4
15. Rxe4 Nd7 16. Rd4 d5
17. Qe1 Qf6 18.Qe3 ! Rac8 ?

[当然、黒 Rfc8。aファイルのルークは守りの要であった。楽観的に駒を進める黒に対して白はファイトあふれるプレー。白のクイーンがe3に来たのは絶妙の感覚で、狙いはキングサイド攻撃とa7への進入。]

19.c3 Rc4?
20.Rxc4 bxc4
21. Re1 Rc8 (図)

牧野 山田明弘 (白の手番)



22. g4!? **h6**

[白のキングサイドアタック g4 は意表をつく着想で、すばらしい勝負手だ。黒は守勢にまわり、大熱戦にもつれこむ。]

23. h4 Nc5 24. g5 hxg5
25. hxg5 Qf5 26. Ne5 Ne4
27. f4 Rb8 28. Re2! Rb7
29. a4 Kf8? 30. Rh2! f6!
31. Rh8+ Ke7 32. Qc5+?? Nxc5

[数手後に白は投了。しかし白のポカがなければ、持ち時間切迫の中、形勢不明の戦いが続いたはずであった。黒は 30....f6! を発見して命拾いした。白の戦う姿勢が光る好局。]

0-1

チェスでは白勝を1 - 0、黒勝を0 - 1、そして引分を1/2 - 1/2と表現します。

山田弘平 vs. **工藤孝彦** No.3_02

2001年6月16日 イリインカップ
持ち時間：20分切れ負け
定跡：ニムゾビッチ・ディフェンス
解説：山田明弘

1. e4 Nc6 2. Nf3 d6 3. d4 e5
4. d5 Na5??

[白 b4 でナイトは逃げられない。双方気づかないままゲームは進行する。]

- 5. Nc3 Nf6 6. Bd3 g6**
7. O-O Bg7 8. Bg5 O-O
9. Qd2 Bg4 10. Be2 Qd7
11. Nd1?? (図)

[白 Nd1 と a5 のナイトを狙うのであれば b4 とすべきなのだが...。]



山田弘平 vs. 工藤孝彦 (黒の手番)



Nxe4! [正確な黒の好手!]

- 12. Qxa5 Nxc3**
13. Nxc3 Bxe2
14. Re1 Qg4

[白最後のチャンス。15. Ne3 Qxc3 16. Rxe2 なら粘ることができた。]

- 15. Nf3?? Bxf3 16. Ne3 Qg5**
17. Kf1 Be4 18. Qxc7 Rac8
19. Qxb7 Bxc2 20. Nxc2 Rxc2
21. Qxa7 Qf4 22. a4 Qxh2
0-1

[工藤君と弘平君、これで対戦成績 2 対 1。どのゲームも熱戦である。二人とも才能があるのだから、今の実力に満足せず、技を磨き合って欲しい。]

パドスーシヌイ vs. 山田弘平

No.3_03

6月16日 イリインカップ

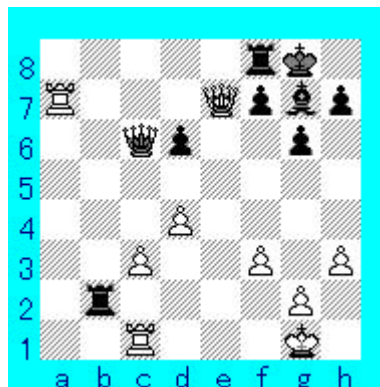
持ち時間： 20分切れ負け

定跡：モダン・ディフェンス

解説：山田明弘

- 1. e4 g6 2. Nf3 Bg7 3. c3 d6**
4. Na3 Nf6 5. Bd3? c6 6. O-O O-O
7. Nd4? Nbd7 8. f3 Qb6
9. Nc4 Qc7 10. h3? b5 [黒優勢]
11. Ne3 Ne5 12. a4?? bxa4??
13. Qxa4?? Nxd3 14. Nxc6 Nxc1
15. Rfxc1 Bd7 16. Nd5 Nxd5
17. exd5 Rab8 18. Qe4 Rxb2
19. Qxe7 Qb6+ 20. d4 Bxc6
21. dxc6 Qxc6 22. Rxa7? (図)

パドスーシヌイ vs. 山田弘平 (黒の手番)



22... Bxd4+ ! [鋭い決定打]
23. Kh2 Bxa7 24. Qxa7 Ra8
25. Qe3 Raa2 26. Rg1 Re2
27. Qg5 Qxf3! 28. c4 h6
29. Qg3 Qxg3+ 30. Kxg3 Ra3+
31. Kh2 Rc3 32. Kh1 Rxc4

[以下48手で白投了。黒22手目はお見事。]

0-1



最近のプロの棋譜もいかが？

カスパロフ vs. レコ

2001年3月1日 リナレス(スペイン)6R
 定跡：ルイ・ロペス・アンチマーシャル

1. e4 e5
2. Nf3 Nc6
3. Bb5 a6
4. Ba4 Nf6
5. O-O Be7
6. Re1 b5
7. Bb3 O-O
8. a4 Bb7
9. d3 d6
10. Nbd2 Na5
11. Ba2 c5
12. Nf1 Re8
13. Ne3 h6

14. Bd2 c4
15. Bc3 Qb6
16. Nd2 Nc6
17. Nd5 Nxd5
18. exd5 Na5
19. Bxa5 Qxa5
20. dxc4 Qxa4
21. c5 Qb4
22. Ne4 Qxb2
23. cxd6 Bf8
24. c3 f5
25. d7 Red8
26. d6+ Kh8
27. Nc5 Bc6
28. Nd3 Qxc3
29. Nxe5 Be4
30. Nf7+ Kh7
31. Ng5+ 1-0

カスパロフは現在もチェス界に君臨する無冠の王者。このゲームはわずかなミスをとらえて圧倒したカスパロフの快勝譜です。今回敗れたGMレコも時期チャンピオン候補であり、決して弱い選手ではありません。

解説がなくて難しいでしょうが、プロの棋譜は並べただけで勉強になります。質の高いゲームを目と手に覚えさせましょう。

(山田明弘)

ロシア人大学生との交流試合

7月21・22(土・日) 極東大学からの依頼でサハリン国立大学の日本語学科3年のロシア人大学生の1日ホームステイを引き受けました。

グリシン・キリル君(20歳) 我が家に泊まった夜、チェスを1局交流しました。

高佐一義 vs. グリシン・キリル

No.3_04

7月21日 高佐さん宅

定跡：ルイ・ロペス・イレギュラー

- 1. e4 e5 2. Nf3 Nc6 3. Bb5 Qf6**
- 4. c3 h5 5. d3 Bc5 6. 0-0 d6**
- 7. Be3 Qg6 8. Bxc6+ bxc6**
- 9. Bxc5 dxc5 10. Nbd2 Bh3**
- 11. Nh4 Qg5 12. Ndf3 Qg4**
- 13. Kh1 g5 (図)**

高佐 vs.グリシン・キリル(白の手番)



- 14. gxh3 Qxh3**
- 15. Nf5 Qg4 16. Ng1 Qf4**
- 17. Nh3 Qg4 18. Qxg4 hxg4**
- 19. Ng1 Nh6 20. Ne2 Rb8**
- 21. Rab1 g3 22. Nxh6 Rxh6**
- 23. fxg3 Ke7 24. g4 Rh4**
- 25. Rg1 Rbh8 26. Rg2 Rb8**
- 27. Ng3 Rb4 28. Nf5+ Ke6**
- 29. Nxh4 gxh4 30. g5 Ra4**
- 31. g6 f6 32. g7 fxe4**
- 33. dxe4 Rxc4 34. g8=Q+ Ke7**
- 35. Rg7+ Kd6 36. Qf8+ Ke6**
- 37. Qe7#**
- 1-0**

(高佐一義)



1位三上君

2位大野君

旭岡児童館チェス大会

私の住む地域の児童館で館長さんとも相談
打ち合わせのうえチェス大会を開催しました。
7月28日(土) 午後1時から参加者は6人。
小学1年、2年、4年の元気のいい男子。5
位までに賞状授与。

1位は我がクラブの三上翔平君、2位は同じ
く大野航君でした。

次回は12月、夏休み・冬休みの行事とし
て定着させたいとのこと。

(高佐一義)



チェス学校

幼稚園

幼稚園では以下の本で序盤戦の戦い方を学びましょう。

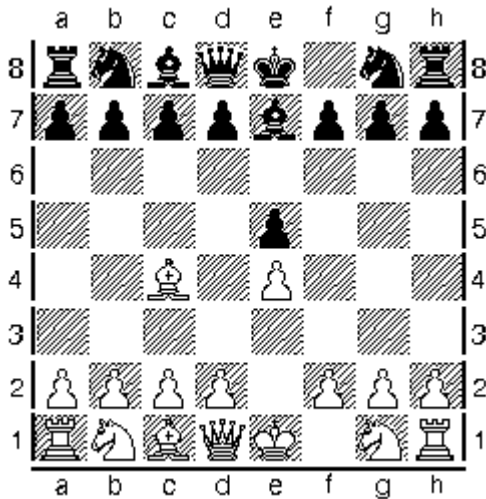
Bruce Pandlfini 著, The Winning Ways, Simon & Shuster, 1998

この本では、序盤での数々の失敗とそれとがめる手を次の1手形式で示しています。

問題 1 .

定跡：ビショップ・オープニング

1. e4 e5 2. Bc4 Be7



白の次の1手は？

解答

3. Qh5

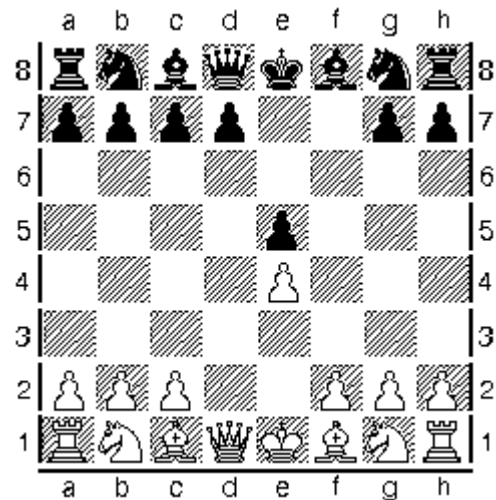
これはつぎに**4. Qf7#**をねらっています。黒はチェックメイトを防ぐために**3...g6**としま

すが、黒は**4. Qxe5**でポーンをタダで取られてしまいます。黒の2手目**2...Be7**が悪手です。これは黒クイーンの出路を阻んでおり、もしこの手を指さなければ、黒クイーンを**e7**に動かして**f7**のマスに白の攻撃から守れたのです。

問題 2 .

定跡：センター・ゲーム

1.e4 e5 2.d4 f6 3.dxe5 fxe5



白の次の1手は？

解答は次号で発表します。

小学校

小学校では以下の本でチェスマスターのゲームを鑑賞しましょう。

Fred Reinfeld 著, Great Short Games of the Chess Masters, Dover Publications, Inc., 1996

25手以内で終了したゲームはショート・ゲームと呼ばれます。こうした短いゲームで、序盤・中盤・終盤というチェスの流れをつかむことを目指しましょう。

白 Allies 対黒 Blackburne

Hastings, 1894

定跡：センター・ゲーム

白の2手目は長く不評でした。というのは、白クイーンが攻撃されると他の駒を展開できず時間のロスになるからです。これに加えてさらにいくつかのミスが重なって、ゲームは目くるめくような華麗な結末を迎えました。

1.e4 e5 2.d4 exd4 3.Qxd4 Nc6 4.Qe3 g6 5.Bd2

もし白がつぎに**6.Bc3**として、黒がビショップの利きで対角線を支配することに対抗していたならば悪手ではなかったのですが、実戦では白は違う手を指してしまいました。

5...Bg7 6.Nc3 Nge7 7.0-0-0 0-0 8.f4?

ここでもやはり**8. Nd5**から**9.Bc3**として黒ビショップに対抗すべきでした。

8...d5!

つぎの**9...d4**の両取りを見せて、黒はこの手で優勢を築きました。

9.exd5 Nb4 10.Bc4 Bf5!

すべて白の手は黒に強制されています。

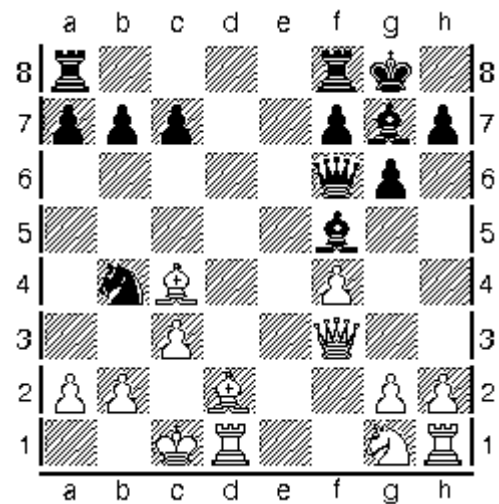
11.Bb3 Nexd5 12.Nxd5 Nxd5 13.Qf3 Qf6!

つぎに**14...Qxb2#**があります。

14.c3 Nb4!

つぎに**15...Nd3+**から**16...Ne5+**または**16...Ne1+**のディスカバー・チェック（開き王手）によって白クイーンを取ることができます。

15.Bc4



Qa6!!

素晴らしい絶妙手。もし白がビショップでクイーンを取れば、黒は**16...Nxa2#**で白をチェックメイトします。

16.g4

白は局面を複雑にしようと弱々しい抵抗を試みますが、黒は落ち着いて対処します。

16...Qxa2!!

もし白がビショップでクイーンを取れば、黒は**17...Nxa2#**で白をチェックメイトします。また、クイーンを取らなければ**17...Qa1#**あるいは**17...Qb1#**なので、白は逃げ道をつくりません。

17.Be3 Bxc3

白はここで投了しました。黒には**18...Qa1#**、**18...Qxb2#**、**18...Qb1#**のメイトがあります。**18.bxc3**ならば**18...Qc2#**です。

中学校

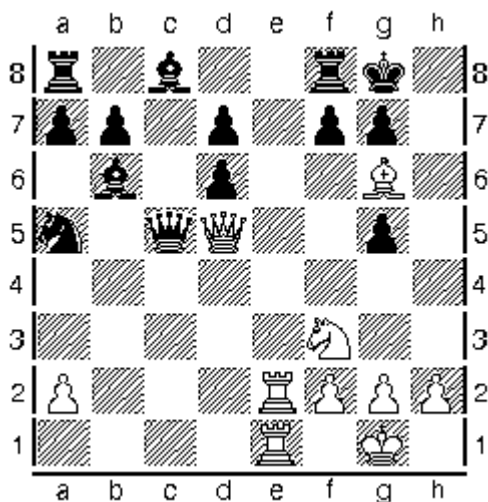
中学校では以下の本でチェックメイトの手筋をトレーニングしましょう。

Fred Reinfeld 著, 1001 Brilliant Ways to Checkmate, Sterling Publishing Co., Inc., 1955

この本には手筋別に合計 1001 作もの問題が収められています。これをすべて解けば、エキスパートになれますよ。

第 1 回目でご紹介する手筋はクイーン・サクリファイスです。クイーンを犠牲にしてチェックメイトする大技です。まずは例題を見てください。

問題 1 . 白先チェックメイト



解答

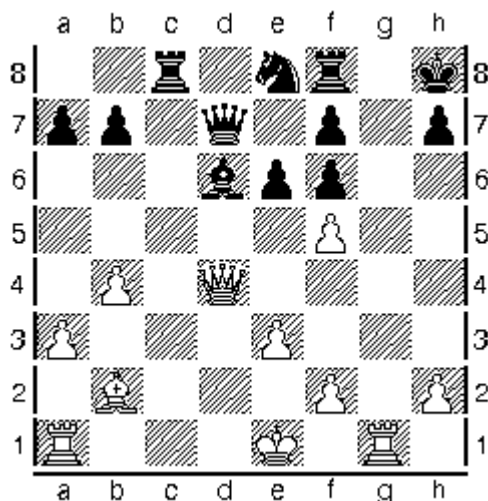
1. Qxf7+ Rxf7 2. Re8+ Rf8 3. Rxf8+ Kxf8 4. Re8#

クイーンをいきなり捨ててルークを吊り上げ、2 枚のルークでチェックメイトする絶好のタイミングをつくります。実戦でもこのように豪快に勝利できるといいですね。

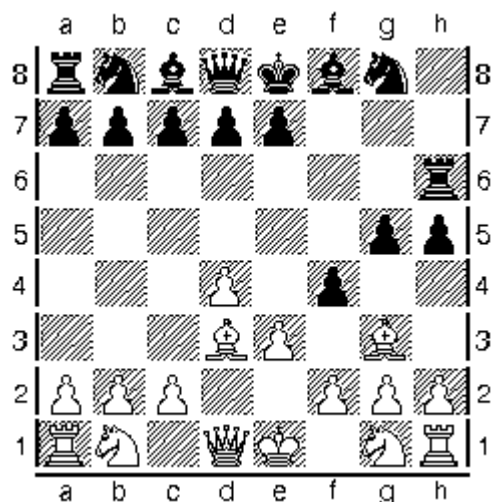


では、みなさんも問題に挑戦してみてください。問題は実戦的な配置で、問題とは無関係な駒が多いです。また、原著でも何手でメイトかは記されていないので、ここでも手数は記さないでおきます。

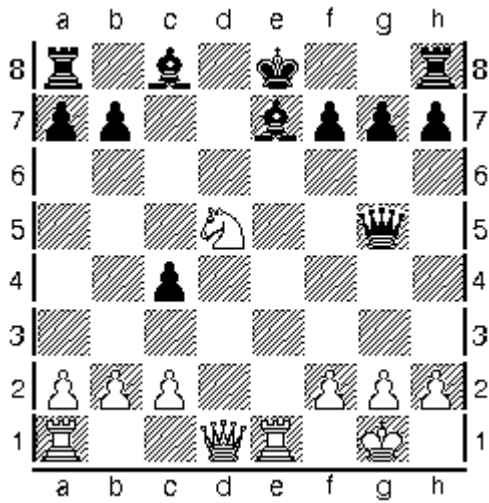
問題 2 . 白先チェックメイト



問題 3 . 白先チェックメイト



問題4 . 白先チェックメイト



解答は次号で発表します。



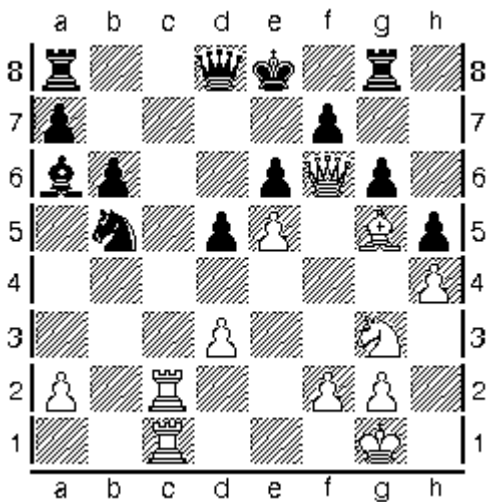
高等学校

高等学校では以下の本で終盤戦の手筋を学びましょう。

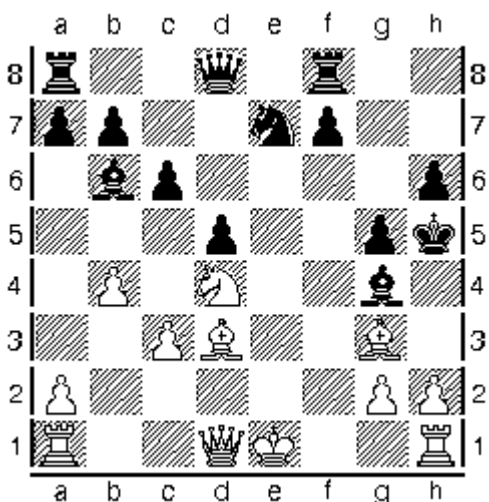
Irving Chernev 著, Practical Chess Endings, Dover Publications Inc., 1969

お互いにクイーンやビショップのような大駒を交換した後は、キングに守られながらポーンを成ることが終盤戦の重要なポイントになります。以下の問題でキングとポーンだけの終盤戦に強くなりましょう。黒が白のポーンの成りを防げないとき勝ちとします。

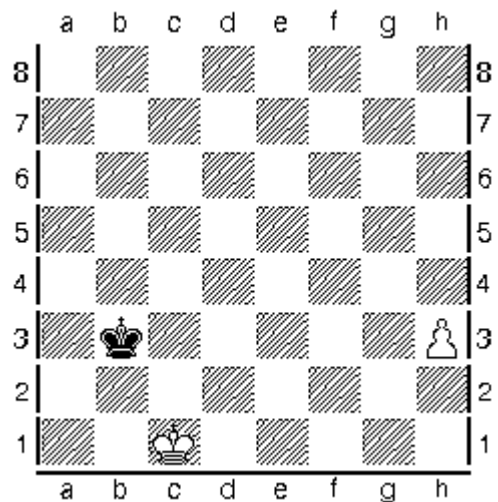
問題5 . 白先チェックメイト



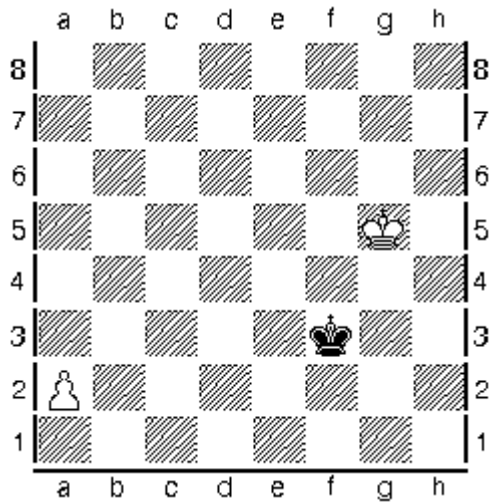
問題6 . 白先チェックメイト



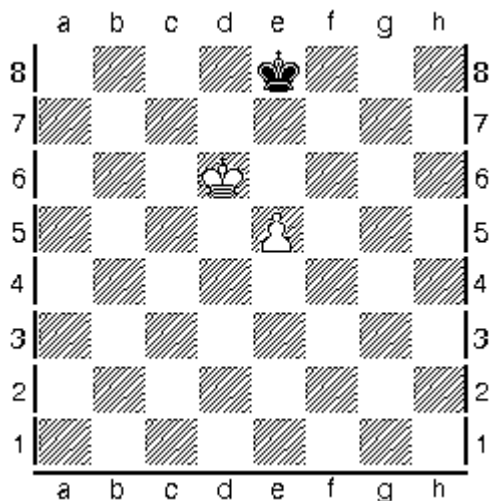
問題1 . 白先勝ち



問題 2 . 白先勝ち



問題 3 . 白先勝ち



解答は次号で発表します。

短期大学

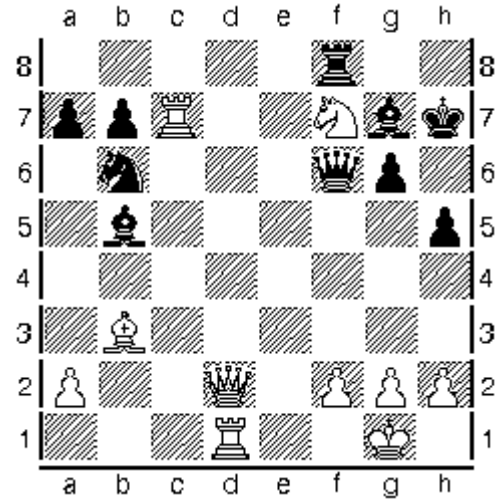
短期大学では、中盤戦の華麗な手筋の技を以下の本で学びましょう。

Lou Hays 著, Winning Chess Tactics for Juniors, Hay Publishing, 1998

第 1 回目でご紹介する手筋はディスカバー・アタックです。ある駒を移動することで別の駒の利きを生じさせる手筋です。まずは例

題を見てください。

問題 1 . 白番



解答

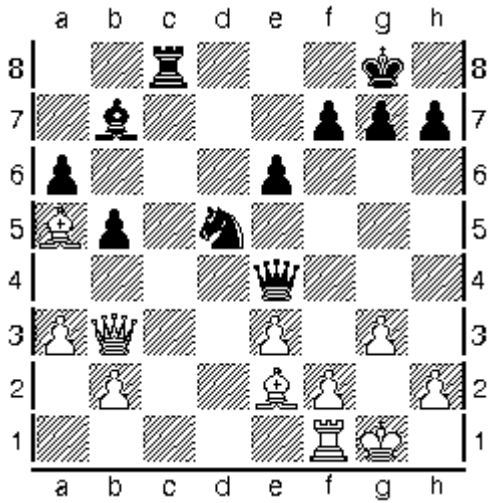
1. Qh6+ Bxh6 2.Ng5+ Kh8 3. Rh7#

いきなりクイーンをサクリファイスし、ルークの利きを通す下準備をします。それからナイトが移動してルークによるディスカバー・アタック。ナイトとルークの同時攻撃でメイトします。

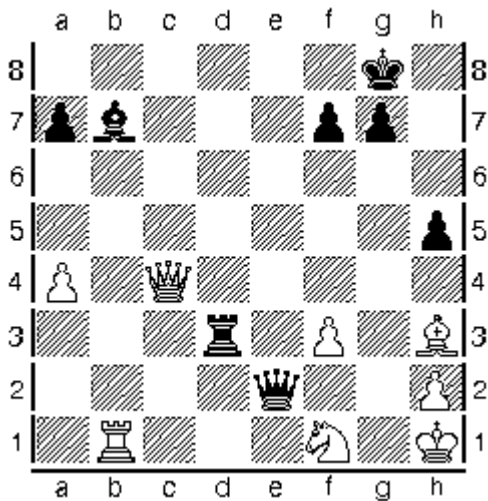


では、みなさんも問題に挑戦してみてください。中盤戦の問題では、例題のようにチェックメイトを目指すものばかりではありません。相手の大事な駒を奪ってしまうなど、勝利につながる決定的な手を探すことが問題です。ここで紹介する問題はすべて3手以内で教えてください。

問題 2 . 黒番



問題 3 . 黒番



解答は次号で発表します。

大学

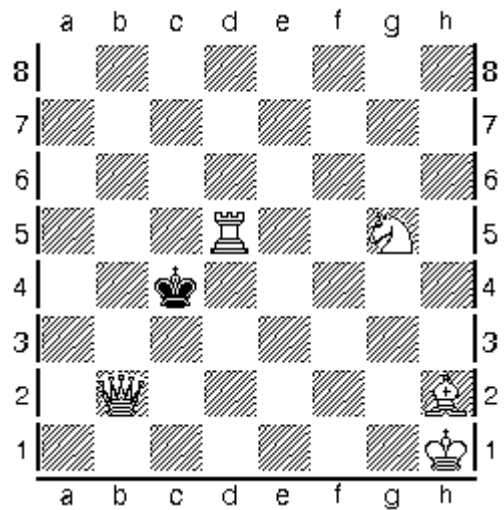
大学では以下の本でチェス・プロブレムの世界を楽しみましょう。

Robert Lincoln 著, More Fun with Chess Miniatures, US Chess Federation, 2000

この本に納められているのはすべて2手メイトの問題ばかりです。チェス・プロブレムでは必ずしもチェックから始めなくてもよいので、なかなか難しいですよ。

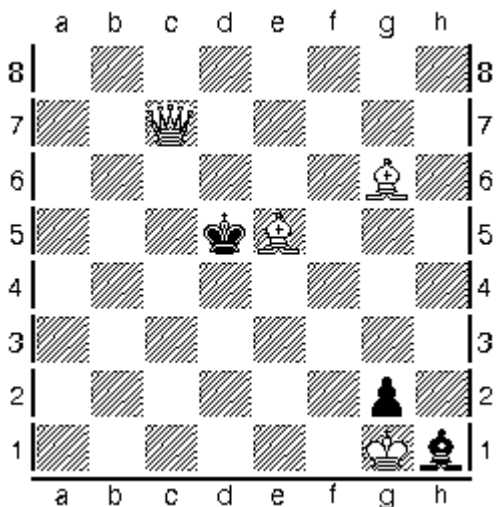
問題 1 . 2手でメイト (白番)

A. d'Orville 作, Problems d'Echecs, Nurnberg, 1842年



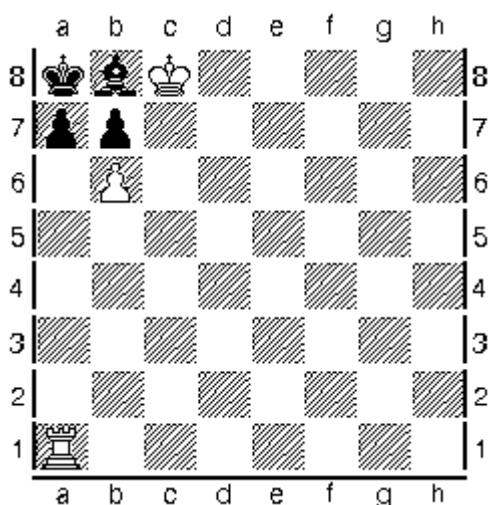
問題 2 . 2手でメイト (白番)

A. d'Orville 作, Problems d'Echecs, Nurnberg, 1842年



問題 3 . 2 手でメイト (白番)

P. Morphy 作, New York Clipper, 1856 年



解答は次号で発表します。

大学院

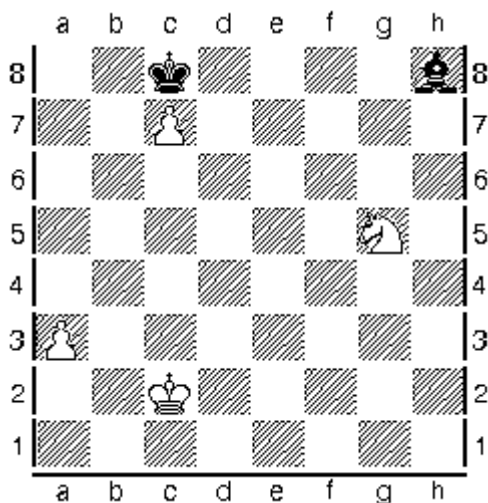
大学院ではスタディまたはエチュードと呼ばれる終盤戦の問題を以下の本で研究しましょう。

John Beasley & Timothy Whitworth 著, Endgame Magic, B. T. Batsford, Ltd, London, 1996

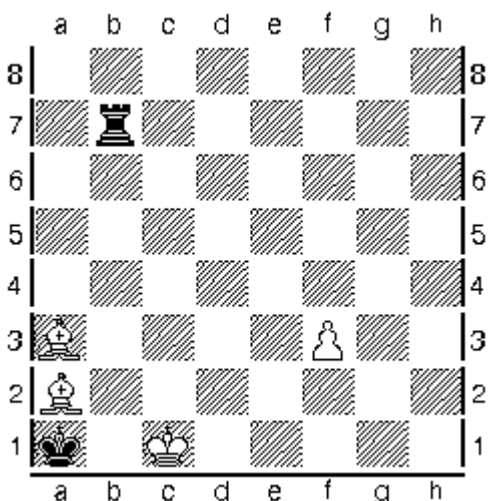
スタディではチェス・プロブレムのように手数は示されず、またチェックメイトではなく勝ちまたは引き分けを目指すことになります。勝ちではチェックメイト・駒得・ポーンの成りなど、勝利に向けて決定的な手を指すことを目指し、引き分けではステールメイトを目指します。

では、さっそく問題にチャレンジしてください。どちらも駒得を目指す問題です。

問題 1 . 白先勝ち



問題 2 . 白先勝ち



解答は次号で発表します。

(川越敏司)

* ここでご紹介の本はインターネットで購入可能

次の1手クイズ前号の解答

第1問 白 d4 これでナイトとビショップ両取り

第2問 白 Nd6 メイト

第3問 白 Qc5 この Qc7, Qf8 両攻めに黒は投了

(山田明弘)

発行者代表 : 山田 明弘 (電話 01376-3-2846)

連絡先 : 高佐 一義 (ktakasa@nifty.com)